

京都女子大学ジェンダー教育研究所

防災・減災・災害復興と ジェンダー主流化

シンポジウム(全4回)

「ふせぐ・へらす・そしてたちあがる」ために

2024年1月1日、能登半島に最大震度7を記録する地震が発生しました。私たちの記憶に刻まれてきた「最大震度7」の巨大地震は、1995年の阪神淡路大震災に始まり、新潟で、東北で、熊本で、北海道でと、次々発生しています。

災害列島日本の、さらに世界の、災害を「ふせぐ・へらす・そしてたちあがるために」は、「ジェンダーの視点・男女共同参画の体制」が必要不可欠であることは、近年の調査・研究で明らかになっています。

本学ジェンダー教育研究所では、ジェンダーの視点にたった現状理解や、その理論と実践を身につける講座を開講します。

KOTOMI

参加費無料 | 事前申込制

第1回

9月21日(土)

第2回

10月19日(土)

第3回

12月21日(土)

第4回

2025年
2月1日(土)

ワークショップ

◆ 申込方法

事前申込制

参加費無料

以下のサイトからお申し込みください。
もしくは、QRコードを読み取り、専用サイトにアクセスしてください。
<https://forms.gle/Tsn2BZASufN4BzRs5>

各回開催日の3日前までにお申し込みください。



詳細は裏面を
ご覧ください

第1回

9月21日(土)

14:00~16:30

会場

E校舎103教室



防災・減災・災害とジェンダー

社会が作り出す性別で異なる「被災・被害」

講演者

静岡大学 グローバル共創科学部 教授
減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

池田 恵子さん

第2回

10月19日(土)

14:00~16:30

会場

図書館交流の床ホール



様々な先例に学ぶ-阪神淡路大震災から-

可視化された課題

-災害時の性暴力とその対策

講演者

認定NPO法人 女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ 代表理事

正井 禮子さん

第3回

12月21日(土)

14:00~16:30

会場

E校舎103教室



様々な先例に学ぶ-東日本大震災から-

被災女性と向き合い続けて

講演者

NPO法人 ハーティ仙台 代表理事

八幡 悦子さん

第4回

2025年

2月1日(土)

13:00~16:30

会場

E校舎学生ラウンジ



男女共同参画の視点を取り入れた

避難所運営訓練

-能登半島地震の教訓をもとに-(ワークショップ)

講演者

一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと 代表理事

小山内 世喜子さん

◆ 会場 京都女子大学

◆ 開催方法 ハイブリッド方式(会場・YouTubeライブ配信)
第4回はワークショップ実施のため
会場実施のみとなります。

◆ 対象 一般の方、学园内教職員、本学学生

◆ 申込方法 事前申込制 **参加費無料**

<https://forms.gle/Tsn2BZASufN4BzRs5>
QRコードを読み取り、専用サイトにアクセスしてください▶

◆ 申込締切 各回開催日の3日前まで

・会場参加の場合、会場の都合上人数を制限する可能性があります。お申し込み多数の場合はご来場をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

・講演内容等については、都合により変更することがあります。最新情報は本学ホームページをご覧ください。

(<https://www.kyoto-wu.ac.jp/laboratory/gender/index.html>)



京都女子大学

お問い合わせ先

京都女子大学 研究企画課

TEL 075-531-6232 Mail kenkyukikaku@kyoto-wu.ac.jp

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35